

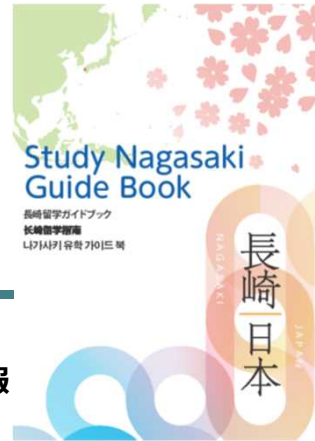
先進的事例（情報発信）：県内の大学等による共同の留学案内の作成等

実施機関名：長崎大学

長崎ブランドの確立を目的として、情報の平準化と共有のために県内大学等の「長崎留学ガイドブック」を作成し、本ガイドブックを核として様々な媒体を通して情報発信を行うことで県内への留学生の誘致を推進した。

○多言語による総合パンフレット「長崎留学ガイドブック」の作成

- ・産官学で組織した長崎留学生支援センターが加盟大学に総合パンフレットの作成を呼びかけて実現。
- ・作成作業は、県内大学等の留学生実務担当者会のもとで、各大学が情報を提供し、長崎留学生支援センターで取りまとめた。
- ・長崎県全体の概要、留学生にとって最も関心が高い各大学等の学部・大学院の専攻等、住環境、奨学金制度、日本語学習環境、留学生サポート窓口など必要な情報に絞り、簡潔かつ効果的にまとめた。
- ・長崎県へ留学のターゲットである中国・韓国の言語及びグローバル言語である英語、日本語の4か国語で作成。
- ・発信等の実務は長崎留学生支援センター事務局が担当し、海外でのフェアや出先機関等で配布。



○現地ポータルサイトとの連携（中国、ベトナム）

- ・中国国内最大の日本を紹介するポータルサイトである「日本通」と連携して、長崎の**大学情報及び長崎留学生センターの活動情報**を転載。又、日本通は中国国内の大手サイトと連携により、長崎留学生支援センターの記事を人民日報（人民網）に転載した。
- ・ベトナムで日本のファッション、観光、留学等の情報を紹介し、若い読者を持っているベトナムのポータルサイト「KILALA」に長崎の**留学生の生活情報**を提供し、掲載した。

○長崎留学生支援センターFacebook, 中国長崎同学会Wechat公式アカウントによる情報発信

- ・Facebookに長崎留学生支援センターの活動情報を現在留学している留学生のために提供する。
- ・中国で広く使われているSNSであるwechatにある「長崎中国同学会公式アカウント」に長崎留学生支援センター及び各大学の活動や留学交流イベントに関する情報を発信した。中国国内の中国同学会のネットワークを通して、長崎の留学事情を紹介し、PRしてもらった。



日本通 情報発信

KILALA・留学生体験談

○長崎留学生支援センターのホームページから情報発信

- ・海外の留学予定者への長崎の大学等の情報、長崎の留学情報及び長崎留学生支援センターの情報を発信する。

留学希望の学生に、県内大学の専攻分野、大学概要、日本語課程、学費・宿舎等の情報をいち早く提供することができ、**長崎県内の留学生の増加につながった**。留学ガイドブックと現地言語での情報発信は中国、ベトナムでは学生への直接の情報発信を行うことができた。**1,374名（平成27年度）から1,566名（平成30年度） 192名増**（学校基本調査5月1日現在）